

地域の皆様と共に永く住み続けられる街づくりを進める
「ちどり福祉会」の最新情報



社会福祉法人
ちどり福祉会広報部

福岡市東区八田 1-4-15
TEL: 092-691-5089
http://www.ikiiki8ta.jp

いきいき

秋号

2017年 10月発行

題字 特養いきいき八田利用者様



いきいき八田の 夏祭り



笑顔あふれる祭りで交流深まる

暑さ厳しい7月29日、いきいき八田夏祭りが開催されました。当日は天候にも恵まれ、事故なく盛大に終えることができ、ご家族や地域の皆様にはご参加ご協力いただき感謝申し上げます。

夏祭りは、いきいき八田最大のイベントであり、地域との交流が深い行事でもあります。職員は飲食やゲームなどの出店を準備し、入居者や家族に振る舞いました。ステージではボランティア団体、「ザ・としとら〜ず」による手品や舞踊、中村学園大学和太鼓部「輝来響楽座（きらきらざ）」による和太鼓演奏を披露していただきました。夏らしい迫力ある演技に元気を貰いました。

入居者の皆様が出店で何を食べようかご自身で選び、購入している姿やそれを美味しそうに食べている姿、手拍子しながらステージを楽しんでいる姿を見ることができ、とても嬉しく感じています。また、来年の夏、皆様と楽しい時間を過ごせることを楽しみにしています。

ボランティアのみなさん
ありがとうございました

- ザ・としとら〜ずさん
- 筑紫女学園さん
- 西南学院大学さん
- 麻生医療福祉専門学校さん
- 日本福祉大学さん



利用者様のひろば

明るく楽しい人生を…

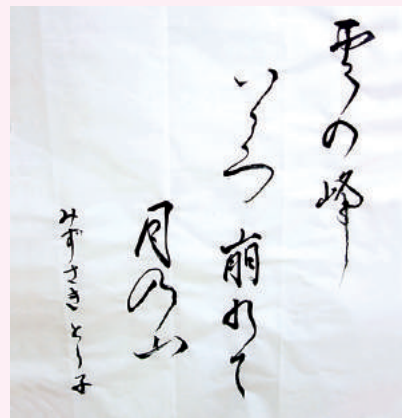
(続編)

いきいき箱崎ショートステイ・

デイサービス利用

水崎 敏子 様

年金から介護保険料の支払いなどがあつて…と他にもいろいろな心理的ストレスがあります。私の場合は81才で癌を



本人様の作品です

患い体のケアが必要ですが外見ではわかりません。外見では見えない色々な悩み悲しみ苦しみを皆さん抱えていると思います。その悩みを他人にしゃべる人、じっと心の中で我慢する人、いろいろな人がいます。私は解決できなくても私流に少し心を軽くする方法を考えました。同じことを考えないようにすることです。私は一日中、身体的悩みを忘れるように折り紙や読書、歌・ラジオ・体操・クロスワード・新聞・なぞなぞ解き・百人一首やトランプなどをして最後には、あやとりでメます。主食は半分、副食は残さず食べます。ヤクルト・ヨーグルト・青野菜・リンゴジュース・美味しいアイスを食べます。薬は出来るだけ飲みません。今は朝2錠と夕1錠です。

とにかく明るく楽しい事を毎日考えます。

同居している小学生の双子が心配で学校へ行った事があります。子供たちは中庭の大きな据え石にびよんと飛び乗りました。だけど次の据え石まで遠くて飛べません。ハラハラとしながら見ていると上手に横の据え石に飛んで行きました。良かったー！これが私の一日の喜びです。

ちどり福祉会 第三者委員紹介



苦情解決委員会 第三者委員

松浦 秀典

趣味

登山、卓球、パソコン

ちどり福祉会の様々な委員会の第三者委員をご紹介しますコーナー。今回は苦情解決委員会の松浦様にQ&A方式でインタビューをさせていただきました。

Q：松浦様の理想の職員像を教えてください。

A：福祉に熱心な人。

Q：松浦様の理想の施設を教えてください。

A：弱い人に寄り添うような施設。

Q：ちどり福祉会のこれまでの歩みを振り返っていかがでしょうか。

A：弱い人の立場に守って施設を運営している。

Q：今後の介護保険法の展望をお聞かせください。

A：安心して生活できるような政府を望む。

ボランティア紹介

～一打一打に心を込めて～

輝来響楽座
さん

中村学園大学・短期大学部
合同和太鼓部



大好きな仲間と和太鼓を叩くと、不思議とみんな笑顔になるそうです。

先日、いきいき八田の夏祭りで素晴らしい演奏を開いて下さった輝来響楽座（きらきらざ）さんにお話を伺いました。

Q1 団体名の由来は？

「輝く笑顔に人が集まって来て、太鼓の響きを楽しむ一座！」という意味が込められています。

Q2 活動内容は？

週3回の練習、そして依頼を頂いた地域のお祭りなどへの出演、学校行事での演奏、和太鼓のイベント出演など、様々な形で出演しています。

Q3 心がけている事は？

“間違えてもいいから思いっきり!”を合言葉にしています。

迫力ある演奏に利用者様皆さん大興奮でした。本当にありがとうございました。

介護の豆知識

腰痛予防

皆さんは「腰痛」と言うと「腰が痛い」というイメージを持っていると思います。間違っていないかもしれませんが、必ずしもそうではないです。腰痛は様々な疾患の総称として使われます。なので、腰から上の中背や足のしびれも腰痛かもしれません。ではどうやって腰痛を治すのか？完全に腰痛を治すは難しいかもしれません。一度なると繰り返しやすいので再発しないように注意する必要があります。それにはストレッチやヨガ、体が柔らかいと腰痛になりにくいそうです。（看護師 久松 智裕）

いきいき働く為に

～労働安全衛生委員会（箱崎）～

当委員会では働くスタッフのメンタルやストレス度、労働環境の把握、腰痛などの体調不良者がいないかなどを毎月確認しています。

これらのバランスが悪い状態だと労働災害が起こります。腰痛などの理由で退職しないよう対応し、また、ストレス軽減のために「心の相談窓口」を設けて働きやすい環境をつくり、職員が健康な状態で働く事で利用者様へより良いサービスを提供できるように取り組んでいます。

（看護師 久松 智裕）

社会福祉法人 ちどり福祉会の経営状況

【事業活動収支計算書】

(自) 平成28年4月1日～(至) 平成29年3月31日

勘定科目	当年度末	前年度末	比率	勘定科目	当年度末	前年度末	比率
介護保険収入	832,133,275	816,818,993	102%	人件費支出	591,823,530	552,844,017	107%
公益事業収入	22,422,127	22,861,205	98%	事業活動支出	247,790,919	247,457,540	100%
経常経費寄付金収入	40,000	55,000	73%	利用者負担軽減額	207,452	31,020	669%
経常経費補助金収入	66,666	0		減価償却費	59,270,445	59,090,931	100%
受取利息収入	2,955	26,239	11%	徴収不能引当金繰入	790,000	725,000	109%
その他の収益	2,467,745	2,844,548	87%	支払い利息	2,413,140	2,950,722	82%
施設整備寄付金	4,500,000	8,956,980	50%	回収不能額	2,543		
徴収不能引当金戻入益	673,000	625,000	108%	その他の特別損失	22,162,008	14,803,143	150%
				経常収支差額	-62,154,269	-25,714,408	242%
合計	862,305,768	852,187,965	101%	合計	862,305,768	852,187,965	101%

※その他の特別損失の内容は平成27年度は福祉医療機構から西日本シティ銀行への借替え弁済金。
平成28年度は新会計基準に伴う国庫補助金等修正による。
※国庫補助金取崩し益を計上しないため経常収支で調整した。

【貸借対照表】

勘定科目	当年度末	前年度末	比率	勘定科目	当年度末	前年度末	比率
流動資産	273,297,841	286,400,243	95%	流動負債	91,405,640	75,805,222	121%
固定資産	1,133,990,584	1,175,128,025	96%	固定負債	371,552,000	401,400,000	93%
(基本財産)	1,032,109,435	1,076,238,515	96%	負債の部合計	462,957,640	477,205,222	97%
(その他の固定資産)	101,881,149	98,889,510	103%	基本金	385,291,000	385,291,000	100%
				国庫補助金等積立金	340,136,850	341,451,595	100%
				その他の積立金		0	
				次期繰越活動収支差額	218,902,935	257,580,451	85%
				(うち当期活動収支差額)	-38,677,516	-1,498,105	2582%
				純資産の部合計	944,330,785	984,323,046	96%
資産の部合計	1,407,288,425	1,461,528,268	96%	負債・純資産の部合計	1,407,288,425	1,461,528,268	96%

【平成28年度経営概況】

平成28年度は平成25年開設事業(箱崎デイ・サ高住)が安定し、運営や経営に課題を抱える事業所は無くなった。しかし、平成28年度の経営状況は経常収支差額で▲62,154千円のマイナスとなっている。経理上の原因としては新会計基準への移行に伴い国庫補助金等の修正を行ったこと(22,162千円)がある。昨年と比べ特別損失を除いた収支差額でも赤字が29,081千円増加した。

収入面では、八田・箱崎特養など施設サービスは、重度化の進行による入院は引き続き増加傾向にあるが病院との連携を強化し改善に努めている。在宅系サービスは、八田デイサービスで機能訓練体制強化・加算取得の効果により、認知デイでも定期利用者確保が改善し健闘している。箱崎デイサービスは365日お泊り機能を生かして稼働は安定し、小規模多機能ホームのどかは看取り対応にもチャレンジし堅調である。いきいきハウス(サ高住)は高い入居率を維持している。費用面では介護職員の確保が一層厳しくなり、派遣や紹介会社からの紹介料や派遣単価も急速に上昇している。また、産休・育休をとる職員も増加し人件費は予算を30,960千円上回り、昨年比38,980千円(107%)の超過となって今期赤字の主原因となった。貸借対照表では今年3月末比較でほぼ同額39,933千円の純資産の減少となった。

平成28年度の経営状況は、貧困な高齢者福祉政策の中でも事業の安定稼働に努め、各事業としては少しずつ改善しているものの、雇用情勢悪化で急激に人件費が増加し、費用が収入を大幅に上回る事態となった。利益の積み上げが進まず、純資産減少を招いている。開設して14年、大型の更新投資が必要となることや介護職確保は今後も継続すると見られ、介護の質を確保し事業の安定的稼働に向けた更なる努力が必要となる。